

(臨床研究に関するお知らせ)

高槻病院で非IgE依存性消化管食物アレルギーの診断で診療を受けられた患者さんへ

社会医療法人愛仁会高槻病院小児科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

非IgE依存性消化管食物アレルギーの症例の観察研究

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会高槻病院 小児科 医員 今出 礼

3. 研究の目的

乳幼児期における食物アレルギーはIgE依存性食物アレルギーであり、卵・牛乳・小麦などが原因アレルゲンとして多く、即時型アレルギー症状（発疹、咳、腹痛）を呈することが知られています。一方非IgE依存性消化管食物アレルギーは原因アレルゲンを接種後数時間で呼吸器症状や皮膚症状を伴わない腹部症状主体の疾患です。近年非IgE依存性消化管食物アレルギーは増加傾向にありますがその実態はよくわかっていません。本研究の目的は、日本の非IgE依存性消化管食物アレルギーの実態を明らかにし、より良い食物アレルギーの診療方法を確立することを目的としています。そのために、高槻病院において本疾患で診療を受けた患者様の診療録を参照し、本疾患と診断された症例を集積し、解析いたします。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

2014年4月1日から2020年12月31日までの期間中に、高槻病院で非IgE依存性消化管食物アレルギーの診断で診療を受けたお子さん。

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、IgE依存性消化管食物アレルギーの実態を明らかにする情報で、調査票記載時の年齢、性別、同胞の有無（ありの場合は年長児の存在の有無）、他のアレルギー疾患（IgE依存性食物アレルギー、アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎）、アレルギー疾患の家族歴、乳幼児期の栄養方法（完全母乳、混合栄養、人工乳）、受動喫煙の有無、ペット飼育の有無、アレルゲン、症状が誘発された時の摂取総量、誘発されるまでの時間、症状誘発時の治療、回復までの時間、アレルゲンの摂取状況（完全除去、部分的な摂取、解除、解除や部分的な摂取の場合はそれが指示された年齢）、除去が継続されている場合は誘発症状対策のための薬剤所持の有無とその内容、血球算定・分画、CRP、総IgE値、特異的IgE抗体価、TARC、その他の血液検査（リンパ球刺激試験など）、レントゲン、腹部エコー、消化管内視鏡検査で、以上の情報を本研究に利用させていただきます。

(3) 方法

(2)で利用させていただいた情報を診療録から抽出し統計学的な処理を行い、非IgE依存性消化管食物アレルギーの実態を明らかにします。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術

雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

〒569-1192大阪府高槻市古曾部町1-3-13
社会医療法人愛仁会高槻病院小児科 担当医師 今出 礼
TEL: 072-681-3801 FAX: 072-682-3834